

平和首長会議行動計画(2017年-2020年)概要図

世界恒久平和

I 核兵器のない世界の実現

- (1) 平和首長会議による国連・各国政府に対する要請 【リニューアル】
(要請内容)
 - ・ 核兵器廃絶に向けた被爆者の願いを受け止めるための広島・長崎への訪問
 - ・ 核兵器禁止条約の早期締結
 - ・ 核抑止から脱却した安全保障体制の実現
- (2) 幅広い層の市民による核保有国及びその傘の下にある国々の政府に対する要請
・ 市民社会が協力して政府の方針転換を求める要請活動 【新規】

II 安全で活力のある都市の実現

平和文化の構築並びにテロ、難民及び環境破壊などの共通課題に関する地域毎の取組の拡大 【新規】

1. 国際世論の醸成・拡大

- (1) 次代の平和活動を担う青少年の育成
 - ① 次代を担う若い世代の意識啓発を目指す平和教育の実施 【新規】
 - ② 広島・長崎への受け入れを組み込んだ青少年「平和と交流」支援事業等の充実 【リニューアル】
 - ③ 「広島・長崎講座」の普及
- (2) 幅広い層の市民の平和意識の啓発
 - ① 「ヒバクシャ国際署名」と連携した「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動 【リニューアル】
 - ② 平和意識の高揚を図るキャンペーン大使の任命 【新規】
 - ③ 核兵器の非人道性とリスクに関する啓発活動 【新規】
- (3) 加盟都市におけるヒロシマ・ナガサキのメッセージの発信・継承
 - ① 原爆ポスター展の開催
 - ② スカイプを利用した被爆体験証言活動の拡充
 - ③ 被爆樹木の種や苗木の配付・育成
 - ④ 加盟都市の属する国の駐日外交官等の広島・長崎への受け入れ
- (4) 多様な主体との連携の推進
 - ① 世界の自治体組織との協力関係の確立
 - ② 赤十字国際委員会など平和関係の国際組織や NGO 等とのネットワークの構築による連携促進
 - ③ 広島平和記念資料館及び長崎原爆資料館との連携強化
 - ④ 広島市立大学広島平和研究所、長崎大学核兵器廃絶研究センターなど国際的な平和研究機関との連携強化 【リニューアル】

- (1) 次代の平和活動を担う青少年の育成
 - ① 次代を担う若い世代の意識啓発を目指す平和教育の実施 【新規】
- (2) リーダー都市を中心とした主体的な活動
 - ① 地域特有の課題の解決に向けた地域会議の開催等 【新規】
- (3) リーダー都市と多様な主体との連携
 - ① 連携実績を踏まえた世界の自治体組織との協力関係の構築 【新規】
 - ② 赤十字国際委員会など平和関係の国際組織や NGO 等とのネットワークの構築 【リニューアル】

2. 組織基盤及び機能の拡充

平和首長会議全体の取組

- (1) 加盟都市の拡大
 - ① 様々なルートを活用した未加盟都市への加盟要請
 - ② 大きな影響力を持つ首都や国連機関所在都市の加盟促進 【リニューアル】
- (2) 事務局機能の充実
 - ① インターンを受け入れ等による事務局と加盟都市の連携強化 【リニューアル】
 - ② ソーシャルメディアの活用による情報発信の強化
- (3) 財政基盤の充実
 - ① メンバーシップ納付金の収納率の向上 【リニューアル】
 - ② ファンドレイジング

各エリア毎の取組

- (1) 地域活動の活性化に向けた地域グループの基盤強化
 - ① リーダー都市を中心とした主体的な活動を、国単位もしくは国を越えた地域グループで展開するための組織の拡充 【リニューアル】
- (2) 財政基盤の充実
 - ① 地域を主体とした新規事業のためのメンバーシップ納付金の引き上げ 【新規】
 - ② 地域が主体となったファンドレイジング 【リニューアル】

網かけされた項目は、行動計画における重点取組事項である。